2026年11月11日

各　位

会社名　　株式会社ブロードリーフ
代表者名　　代表取締役社長　大山　堅司
（コード番号：3673　東証プライム）
問合せ先　　取締役副社長　　山中　健一
電話番号　　03-5781-3100

# 連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026年８月12日に公表した2026年12月期（2026年１月１日～2026年12月31日）連結業績予想を修正しましたので、お知らせいたします。

記

１．2026年12月期 連結業績予想数値の修正（2026年１月１日～2026年12月31 日）

| | 売上収益 | 営業利益 | 税引前利益 | 親会社の所有者に帰属する当期利益 | 基本的１株当たり当期利益 |
|---|---|---|---|---|---|
| 前回発表予想（Ａ）<br>（2026年８月12日公表） | 百万円<br>23,800 | 百万円<br>4,800 | 百万円<br>4,750 | 百万円<br>3,200 | 円銭<br>17.68 |
| 今回修正予想（Ｂ） | 22,500 | 3,500 | 3,400 | 2,300 | 12.71 |
| 増減額（Ｂ－Ａ） | -1,300 | -1,300 | -1,350 | -900 | - |
| 増減率（％） | -5.5 | -27.1 | -28.4 | -28.1 | - |
| （参考）前期実績<br>（２０２５年１２月期） | 20,815 | 2,063 | 1,854 | 1,240 | 6.90 |

（注）当社は、2026年７月１日付で普通株式１株につき２株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、基本的１株当たり当期利益を算定しております。

２．修正の理由

当連結会計年度における売上収益につきましては、重点施策であるクラウドソフトへの移行が着実に進展しており、高いユーザー維持率を背景にストック収益は引き続き堅調に推移しております。しかしながら、連結子会社のSALES GO株式会社において見込んでいた大口契約が失注となりました。このほか、活発化するサイバー攻撃に備えたセキュリティ強化の一環として、脆弱性への対応や多層的な防御を継続するとともに、お客様からのご相談に応じて、利用環境の調査・検証や対策の提案を行っております。クラウドソフトの導入については、安全性の確保を最優先に、お客様ごとの導入時期を調整するとともに、通期の導入予定件数を見直したため、売上収益は前回予想を下回る見込みとなりました。

コスト面につきましては、サービス基盤の堅牢性を中長期的に高め、将来リスクに備えた事前防御体制を強化するため、戦略的な先行投資を予定しております。具体的には、IT基盤の更新やアプリケーションの更なる改良に伴うセキュリティ関連費用などの計上を見込んでおります。これらの結果、当連結会計年度の営業利益、税引前利益および親会社の所有者に帰属する当期利益の予想値につきましても、前回予想をそれぞれ修正いたしました。

３．2026 年 12 月期の配当予想について

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題と位置付けており、2026 年 12 月期の期末配当予想につきましては、前回公表のとおり１株当たり４円 00 銭とすることに変更ございません。なお、当社は 2026 年７月１日付で普通株式１株につき２株の株式分割を実施しております。これを踏まえ、中間配当は分割後の株式数を基準として１株当たり３円 75 銭（分割前換算７円 50 銭）、期末配当予想につきましては分割後の株式数を基準として１株当たり４円 00 銭（分割前換算で８円 00 銭）を予定しております。

※ 上記の業績予想は、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以上